

<b>企画名:能登半島地震被災地支援ボランティア</b>											
<b>日程・時間</b> 事前説明会 10月5日(土) ① 10月19日(土)~20日(日) ② 11月16日(土)~17日(日) ③ 12月7日(土)~8日(日)	<b>支援先</b> ① 輪島市町野町(栗蔵地区NPO結拠点・敦戸地区) ②										
<b>アピエ申込人数</b> ① 5人 ② 5人 ③ 6人	<b>当日の参加人数(理事・事務局除く)</b> ① 7人 ② ●人 ③ ●人										
<p><b>(企画目的と内容・当日のスケジュール)</b></p> <p>おおさかパルコープ、よどがわ市民生協、大阪府生協連と共同でとりくみ、単協が毎週土日に支援に入る。当初は仮設住宅へ訪問してサロン活動を行い、活動先の仮設住宅を固定し、毎週支援を連続しておこなうことで、顔の見える支援を目指していました。</p> <p>しかし、9月末の大雨被害による被害が甚大で、急遽、現地窓口のNPOからの要望に応え、指定された地域への「たこ焼き炊き出し活動」へ内容変更しました。</p> <p>震災の被害に加えて、9月の大雨による河川の氾濫と土砂崩れ被害のようすは、訪問した町野町(まちなま)では手つかずの状態、車中から見える景色は息を呑むものばかりでした。</p> <p>能登半島の奥地に進めば進むほど、ボランティアなど支援の手が届いておらず、たこ焼きを一緒に焼いてくれた方の「震災以降、ご近所の方以外の、他府県の人と話したのは久しぶりです」という言葉に驚きました。少しでも癒しの時間を提供できたのであればと祈るばかりです。</p> <p>●たこ焼きの炊き出し実績(1パック5個入)</p> <p>① 初日 150食分、2日目 120食分 ② ③</p> <p>●スケジュール概要</p> <table border="0"> <tr> <td>1日目)</td> <td>2日目)</td> </tr> <tr> <td>7:20 大阪駅集合し、金沢駅まで電車移動。</td> <td>8:00 ホテル出発、活動地へ車移動</td> </tr> <tr> <td>10:00~ レンタカーで活動地へ移動</td> <td>10:00~12:00 タコ焼き炊き出し活動</td> </tr> <tr> <td>14:30~17:00 タコ焼き炊き出し活動</td> <td>15:30 金沢駅着、大阪駅まで電車移動</td> </tr> <tr> <td>18:00~ ホテルチェックイン・夕食</td> <td>18:00 大阪駅にて解散</td> </tr> </table>		1日目)	2日目)	7:20 大阪駅集合し、金沢駅まで電車移動。	8:00 ホテル出発、活動地へ車移動	10:00~ レンタカーで活動地へ移動	10:00~12:00 タコ焼き炊き出し活動	14:30~17:00 タコ焼き炊き出し活動	15:30 金沢駅着、大阪駅まで電車移動	18:00~ ホテルチェックイン・夕食	18:00 大阪駅にて解散
1日目)	2日目)										
7:20 大阪駅集合し、金沢駅まで電車移動。	8:00 ホテル出発、活動地へ車移動										
10:00~ レンタカーで活動地へ移動	10:00~12:00 タコ焼き炊き出し活動										
14:30~17:00 タコ焼き炊き出し活動	15:30 金沢駅着、大阪駅まで電車移動										
18:00~ ホテルチェックイン・夕食	18:00 大阪駅にて解散										
<p><b>(参加者の感想)</b></p> <p>① 日程の参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地の状況を前に、私たちの活動だけで根本的な変化を起こすのは難しいと感じる一方、大阪の「たこ焼き」を通して被災地の方と交流し、少しでも楽しんでいただけたことは本当に嬉しかったです。些細なことでも人の役に立てたことに喜びを感じましたし、また機会があればぜひボランティア活動に参加したいと感じました。ありがとうございました。</li> <li>・普段、ボランティア活動に参加する機会はほとんどなく、最初は自分に何ができるのだろうと不安でした。しかし、参加者の皆さんのおかげで少しずつ活動に貢献できたと感じ、心から感謝しています。今回、被災</li> </ul>											

地を実際に目にしてみず驚いたのは、まだ復興が進んでいないという現実でした。現場を見ていると、地震で地割れが生じたり、土砂崩れや河川の氾濫によっていろいろなものが流れ着いている様子が見えました。どこから手をつけて良いのか分からないような状況でした。ボランティアの目的地までは駅からレンタカーで2時間かけて移動しましたが、道中でも崩れた道が多く、交通の便の悪さが復興の遅れに大きな影響を与えているのではと感じました。現地の状況を前に、私たちの活動だけで根本的な変化を起こすのは難しいと感じる一方、大阪の「たこ焼き」を通して被災地の方と交流し、少しでも楽しんでいただけたことは本当に嬉しかったです。

些細なことでも人の役に立てたことに喜びを感じましたし、また機会があればぜひボランティア活動に参加したいと感じました。ありがとうございました。

## ② 日程の参加者

## ③ 日程の参加者

### (次回企画に活かす点など)

#### ① 10月19日(土)～20日(日)

- ・タコ焼き機等備品の預け先をNPO結の拠点に変更。大幅な移動時間の短縮につながり、行程の見直しが可能になった。
- ・活動終了時に備品の在庫管理ができる一覧の運用が必要。多種にわたるので時間と人手が必要。
- ・参加組合員が女性中心なので、配慮の意味から女性事務局の同行は検討すべき。
- ・カーナビの情報がタイムリーではなく、通行止め道路の最新情報はグーグルマップを活用すべき。

#### (写真①-1)



#### (写真①-2)



#### (写真①-3)



#### (写真①-4)

